

令和6年度第1回 恵那市介護保険運営協議会議事録

I 日時 令和6年7月25日(木) 午後1時30分～午後2時15分

II 場所 恵那市役所北庁舎会議室

III 審議委員 安部俊一会長、田中繁寿副会長、
遠山恒宏委員、大木八重子委員、鈴木裕子委員、
松原淑明委員、前野禎委員、西尾由香委員、
島崎太郎委員、水野修宏委員、坪井弥栄子委員
(欠席) 上野たき子委員、鈴木弘二委員、山本徳二委員、野田充委員、
勝由美子委員、鈴木隆文委員、三宅弘文委員

IV 傍聴者 なし

V 次第

1. 開会

2. 委嘱

3. あいさつ

4. 会長、副会長の選出

5. 議事(報告事項)

(1) 介護保険事業、地域支援事業、高齢者等生活支援事業の実施状況について

(2) 第8期介護保険事業計画の取組と目標に関する評価について

6. その他

次期総合計画の策定について

7. 閉会

VI 議事録

1. 開会

■事務局

これより開会する。

本日、4番上野委員、9番鈴木委員、11番山本委員、12番野田委員、15番勝委員、
16番鈴木委員、18番三宅委員が欠席。

恵那市附属機関等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開とし、会議録を

公表する。

2. 委嘱

■事務局

委員の交代を報告する。1 番遠山委員、6 番安部委員、8 番田中委員が選出団体からの交代の申し出により交代した。任期は規則第 3 条 3 により令和 7 年 3 月 31 日となる。時間の都合で委嘱書は机上配布とする。

3. あいさつ

■医療福祉部長

第 1 回の協議会に酷暑の中参集いただきありがとうございます。新たな委員には、令和 7 年 3 月までよろしくお願いいたします。

本日の議題は、令和 5 年度の介護保険事業に関わる介護サービスの実施状況について説明する。また令和 3～5 年の 3 カ年の第 8 期介護保険事業計画の取組を説明し、目標に対する市の自己評価を説明する。他人事ではない介護について、市は方策をしっかりと行なっていきたい。介護を受ける場合に安心して暮らしていただくために市としてさまざまなサービスを提供する必要がある。この 2 点について、それぞれの立場から御意見を賜りたい。

■事務局

名簿順に自己紹介していただく。【各委員事務局自己紹介】

4. 会長、副会長の選出

■事務局

協議会規則により会長は委員の互選により選出する。立候補、推薦はあるか。

[立候補、推薦なし]

■委員 事務局案は。

■事務局 事務局案を示しても良いか。

[「異議なし」の声あり]

■事務局 会長に恵中医会の安部委員はいかがか。

[拍手により承認]

■事務局 承認いただいたので、安部会長は席の移動をお願いします。挨拶をお願いします。

■安部会長

指名いただいたので会長を務めさせていただく。恵那市民の向上を図る上で介護及び介

護保険は大事なものであることを、恵那医師会の赤座会長も気にかけておられる。この場で話し合われた内容も医師会に報告する。皆さんの活発な討議をお願いします。

■事務局 副会長は規則第 4 条により会長が指名するとなっています。安部会長、指名をお願いします。

■安部会長 恵那歯科医師会の田中委員をお願いします。

■事務局 田中副会長、席を移動してください。挨拶をお願いします。

■田中副会長

今年から委員になった。先輩方を差し置いて副会長になったが、分かる範囲で意見を言いたい。よろしくお願いします。

■事務局 これより会長が進行する。

5. 議事（報告事項）（進行：会長）

（1）介護保険事業、地域支援事業、高齢者等生活支援事業の実施状況について

〔 事務局説明 〕

■議長（会長）

本日は議事録作成のため会議の内容を録音する。発言は挙手の上マイクを通して発言するようお願いする。

■委員

言葉の意味を教えてください。12 ページの「ミニデイ」、14 ページの「つながるカード」とは。

■事務局

ミニデイは、いきいき教室、通所型サービスとも言う。デイサービスと同じだが、お風呂がなく、市が委託するサービスである。

つながるカードは、対象の高齢者の情報を記載。名前、医療機関、ケアマネ名、担当民生委員名など、その方が延命措置や命に関わる措置を希望するかどうか意思確認する欄もある。ケアマネが作成し、包括支援センターが作成し、それを医療機関、介護サービス事業所などいろいろなところで情報共有するため、つながるカードと呼ぶ。介護認定を受けた人に配り、今広めている。まだ周知不足なので今後周知していきたい。

■委員

15 ページ、地域自治区ケア推進会議が 13 地域で 26 回、1 地域で 2 回だが、これで十分なのか。私はケア会議の委員だが、6 月ぐらいに前年度を振り返り今年度どうするか話し合う。次の会議は 1 月か 2 月。その間何もない。でも、地域にはケア会議はない。

担当者もいない。やりっ放しという形。中間に会議をしないと、ただ 2 回開くだけであまり成果がない気がする。もう少し地域自治区の会長会議やいろいろなところに周知すべき。検討してほしい。

■事務局

もっともだ。1 回目から 2 回目までの間、コアメンバーが動いている地域もあるが、ほとんどがそうではない。何かに繋がったかと言われると何も言えない。今年度からやり方を変え、社会福祉協議会と一緒に会議を行う。社会福祉協議会の福祉懇談会と、地域自治区ケア推進会議、同じことを違う機関がやっているの、合体させる。会議のやり方も地域で工夫してもらい、形を変えてやっていく。今事務局が 13 地域から集まって相談している。

■西尾委員

14 ページ、「つながるカード」。私はこの作成のメンバーだった。病院の相談員、施設の職員などが集まり、何度も集まってカードを作ったが、できたものは「え？ これ？」と感じた。白黒のコピー用紙でできている。デモ品はカラーでしっかりした紙のものだったが。これでは重みがないと感じた。書く欄も細かく、高齢者が自分でサインできないようなもの。もう少し実用的なものに変更できないかと思う。

■事務局 つながるカードはほかの会議でも意見を頂いている。材質、大きさなど、今年度は変えたい。介護保険証に入るように小さくしたのだが、他市では冊子になっているものもある。どちらがいいか。現在は薄い紙なので材質をまず変える。

■議長（会長）

ほかに何かあるか。ないようなので、承認に移る。議事（1）について承認の方は挙手をお願いします。

〔 全委員挙手 〕

■議長（会長） 全委員一致で承認とする。

（2）第8期介護保険事業計画の取組と目標に関する評価について

〔 事務局説明 〕

■議長（会長） 質疑はあるか。

〔 質疑なし 〕

■議長（会長） 議事の承認を求め。承認の方は挙手をお願いします。

〔 全員挙手 〕

■議長（会長） 全委員一致で承認とする。

6. その他

次期総合計画の策定について

〔 事務局説明 〕

■議長（会長） 質疑を求める。

■委員

ここに盛り込まれているもの加えて私がこうなるといいと思っているイメージ。介護人材の育成が「△」になっていたりする。若い人が取り組んでくれればいいが、高齢化が進むので、元気な高齢者、前期高齢者が介護の分野に入れるように。ボランティアは難しく、仕事化するようなネットワーク、前期高齢者や、引きこもりがちな、社協に来ている人たちはまじめで優しいので、困った人たちに手を差し伸べる仕事化に繋がるといいと思う。子育ての母親たちにちょっとでも収入になるように市が作れるといい。資格がなくても病院や買い物への付き添いをする人が集まれる仕組みが作れるといいと思うので提案する。

■事務局

高齢者、そうでない人も含めて、こういうところは、メインでは、市内の雇用をどうするか、今後介護に限らず、建設業、農業などの担い手確保も含めて計画として考えなければいけない。その中で、今の意見も、その他の意見等というところに入れ、報告する。

■委員

20年先には恵那市の高齢化率が50%近くになると思う。三郷では令和5年度の出生者が4人。そういうところがたくさんあり、ゼロのところもある。恵那市全体でも150人ぐらい。この先高齢者ばかりになる。大井、長島や明智、岩村など人口の多いところはいいが、そうではないところは、振興事務所と小学校を基点に、コンパクトシティーのような、高齢者が生活できるところ、学校、店、医療など、小さい範囲であまり動かなくても安心して暮らせるまちを少しずつ目指していかないといけない。恵那市は家が点在している。もう少しその年代に近い人たちが集まって生活できるようにしないと。福祉は家が点在しているところではやりにくい。長野県栄村は小さい範囲で何もかもがそろっている。そういう形のことをやっていかないといけない。

■事務局 今の意見も載せる。

7. 閉会

■議長（会長）

恵那市介護保険運営協議会を閉会とし、引き続き恵那市地域密着型サービス運営委員会を開会する。